



新しい福祉バス「そといち号」と寄贈した
山口外一さん(左)

昨年12月に山口外一さんが寄贈した新しい福祉バスの納車式が役場前駐車場で行われ、役場職員らが見守る中、真新しいバスが町に納車されました。

山口さんから町への寄贈は、昨年6月に望洋台キャンプ場内にオープンした「フォトギャラリー望洋」に続いて2回目となります。

山口さんは「このバスを地域福祉や教育振興のために活用してください」と述べ、横濱町長は「山口さんの気持ちに伝えるため、最大限の活用を図ります」とお礼を述べました。

4 | 14 新福祉バス お披露目

山口外一氏寄贈
のバス納車式



2週間ほどいけすで2次飼育される稚魚

サケ稚魚放流作業が幌沖内川上流で行われ、新星マリン漁業協同組合、道立水産ふ化場、町職員ら12人が、サケの稚魚100万匹を稚魚中間育成施設へ放流しました。

100万匹の稚魚は、早朝、道立水産ふ化場道北支場から約1時間かけて大型トラック3台で輸送されました。

今年の稚魚は約5センチ前後で、成長具合もばらつきがなく平年並み。今後は、川の水に慣れさせ回帰率を高めるため、約2週間ほどエサを与えて2次飼育され、4月下旬から5月上旬には、川に放流される予定です。

4 | 14 元気に戻れ と願い込め

幌沖内川で
サケ稚魚放流



委嘱状を受け取る自衛官募集相談員

自衛官募集相談員の委嘱状交付式が役場において行われ、横濱町長と山口勝廣旭川地方協力本部副本部長から委嘱状が手渡されました。

交付式では岡崎太一さん、金子俊彦さん、工藤雄壽さんの3名が募集相談員委嘱状、石黒勝巳さんが名誉募集相談員委嘱状を受け取り、これからの協力活動に対する意欲を見せていました。

募集相談員は、2年の委嘱期間中、自衛隊入隊志願者への情報の提供や募集に関する広報活動を行っていきます。

4 | 16 自衛官募集 協力に熱意

自衛官募集相談
員委嘱状交付式



防火パレードを皮切りに始まる
春の火災予防運動

留萌消防組合消防署小平、鬼鹿両支署と小平、達布、鬼鹿各消防団の防火パレードが町内一斉に行われました。

小平地区では、消防車両6台、達布地区では3台、鬼鹿地区では4台、計13台の消防車両が各地域を巡回し、火の用心を呼びかけました。

防火パレードは、春の火災予防運動の初日に実施している啓発行事で、30日までの期間中、高齢者世帯への防火訪問活動や火災防ぎょ訓練などを行います。

4 | 20 春の火災 予防運動 はじまる

町内で消防車輛
防火パレード